

大竹駅周辺整備新構想 パブリックコメント結果

■ 募集期間

平成24年1月5日(木曜日)～平成24年1月19日(木曜日)

■ 素案閲覧場所

都市計画課、総合市民会館、栄公民館、各支所、またはホームページ

■ 提出方法

閲覧場所またはホームページにある意見様式で、都市計画課へ持参、郵送、またはメールにより提出



意見書の提出が5件あった。(次頁以降に添付)

■ 大竹駅周辺整備新構想（素案）に関する意見

意見 番号	頁 (ページ)	指摘箇所	意見
①	31～32	(3)駅周辺機能の再編(既存駅舎空間の有効活用)	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>市役所の支所らしきもの</u> 理由：高齢者が「大竹駅」で、バス・タクシー・JRのどれを利用しても自宅～経路などわかりやすいため。また、若者たちにもわかりやすく支所を利用しやすくするため(転入届けなど人口増加に繋がる。) ・ <u>コンビニエンスストア</u> 理由：高齢者が「大竹駅」で、生活に必要な最低限の者を揃えることができるため。また、若者が勤務の行き帰りをJRで活用するようになる。(JR通勤アクセスがよくなっても屋食の購入や夕食の購入できる店がないと車通勤のほうが便利となる) ・ <u>銀行、郵便局のATM機(4行)</u> 理由：誰でもバス・タクシー・JR(定期券含む)などを利用して、金銭不足の時にすぐに対応できるし遠くへ行く時には助かる。大竹交番も近いので払い戻し意外にも、生活相談など含め家族が安心できる。また、通勤途中に給料や生活に必要なお金をおろせるので便利。 ・ <u>ファーストフードもいいが、うどん屋などの和喫茶らしきもの</u> 理由：立地的には若者が使うところも必要だが、高齢者のサロンのな所も大事になるので、小腹が空けば高齢者の好きなうどん屋のような安価な食事処もあると人がより集まると思う。 ・ <u>ゆめタウンのような商業施設の誘致</u> 理由：広島県の西の玄関なのに、大竹駅前(東西)に何も無い。あるとないのでは今後に必要な大竹駅の姿としては寂しく、生活と勤務を豊かにしないと人口は増えない。大型商業施設は働き口も増えることとなる。
②	26	(4)大竹駅周辺の将来都市構造図	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>地域公共交通の充実にはならないと思う。</u> ・ <u>高額な工事費をかけたわりには、利便性はないと思う。</u> ・ 現在、大竹駅構内にある陸橋にエレベーターを取付けるだけで列車の乗降客には利便性がある。 ・ 現在、大竹駅周辺には3本地下道があり、その他地下道を整備し交通アクセスを良くすると利便性も良くなる(何十億かけても利便性のないものを作るより良いと思う) ・ 今後栄町地区に公共バスが通るのにバスを利用する人は陸橋通路は通らないと思う。 ・ 陸橋通路を作るより大竹駅前を昔の様に賑やかにするほうが先ではないか。交通、賑わい、シンボル、生活、交流も解消できるのではないですか。 ・ <u>以上のようなことで私は高額な予算を使い、無用なものを作ることは反対です。大竹市に借金がなくなった時点で考えて下さい。まずは借金返済に努力して下さい。</u>

意見 番号	頁 (ページ)	指摘箇所	意見
③	30	エスカレーターを設置について	<ul style="list-style-type: none"> ・自由通路の東西の昇降階段には、それぞれエスカレーターを設置していただきたい。自由通路の通行者への利便性の向上に加えて、橋上駅化する事により、駅西側地区住民の利便性が損なわれないようにするためにも、昇降階段にエスカレーターを併設することは必要と思っている。
		東側の昇降階段の数について	<ul style="list-style-type: none"> ・東側の昇降階段の取付けは、一方でよいと思います。
			<ul style="list-style-type: none"> ・大竹駅東口の整備は、半世紀にも及ぶ栄町地区住民の願いであり、その一刻も早い実現を待ち望んできたところであります。 ・この事業は、大竹駅の東西間の利便性の向上が図られることはもとより、栄町地区におけるマンションや住宅建設、あるいは商業施設の誘致等による人口の流入、商業振興に結びつくものであると確信しています。 ・また、橋上駅化することで、駅利用の利便性が向上するだけでなく、大竹市の玄関口にふさわしい駅にしていきたいと思っております。
④	23	地域回遊性の向上 大竹駅橋上通路について	<ul style="list-style-type: none"> ・①(P23)の中で大竹駅はエレベーターがなく～アンケートでもこれらに対する不満が高くなっているとあるが、どれだけのアンケートに対する回答があったのか、場所柄、東口方面の人は賛成派が多いと思うが、この人たちは費用対効果ということを知っていないような気がする。 ・賛成する人はただ、通路があれば便利だからという単純な考えで賛成にしたと思うが、その費用を知ったら賛成者は減少すると思う。 ・また、当局は東西間の連絡通路の人の徒歩での通行量を入念に調査したのか疑問に思える。それだけでなく人口減少に向かう大竹市において、この様な膨大な費用を掛けてなんのメリットがあるのか、まして大竹市は莫大な赤字を抱えているので赤字の上塗りはしてならない。 ・また、もう一つ言いたいことは簡単なアンケートだけではなく、多くの市民の声をもっと聞くことだと思う。また、一部の人の利益の為に大切な税金を使ってはならないと思う。 ・以上の理由で大竹駅橋上通路は不必要と思います。

意見 番号	頁 (ページ)	指摘箇所	意見
⑤	5、6	利用頻度利用しやすさ	<p>JR側では完全に赤字路線の駅、7500人程度の乗降者では将来無人駅になると思われます。東側の方々でも50%は不自由さを感じておられません。</p> <p>私自身「橋上駅は無いよりは有った方が良い」と思いますが、建設に莫大な費用がかかります。450億あまりの借金を抱える大竹市が費用対効果を考えるとあまりにも無駄使いのように思われます。今からこの事業を進めていくのに後20億以上の予算が必要でしょう。</p> <p>その上、維持管理に年間いくら必要なのでしょう？</p> <p>30年前なら必要だったかもしれませんが今は車社会です。駅周囲500メートル範囲の住民でもあまり魅力ある事業とは思われません。これ以上子供や孫たちに借金を増やさないで欲しい。</p> <p>行政執行部、議員の皆様、是非経営感覚をもって十分検討してほしいものです。</p>

■ 意見に対する市の考え（対応）

意見番号①でありました駅周辺機能の再編（既存駅舎空間の有効活用）における市役所の支所らいしきもの、コンビニストアーなど、及び意見番号③のエスカレーターの設置、東側昇降階段の数に関するご意見につきましては、ご意見を踏まえ、大竹駅周辺整備の目標・基本方針に沿うよう、更には利便性の向上、コスト削減、費用対効果など総合的に判断し、今後の基本計画・実施計画に反映させていきたいと考えております。

意見番号②、④、⑤でありました事業費が高額で、事業費に対して利便性は低く、また財政状況をご心配される意見につきましては、大竹駅東口広場整備事業（自由通路と駅東側の交通広場の整備）は、賛成・反対それぞれの多くの意見を聴いた中、必要であると判断したところであり、また更に、大竹駅周辺のまちづくりを考えるにあたって、橋上駅化・駅西側の既存駅前広場の改良なども必要であると判断しております。

最後に、本構想に基づく各整備の実施については、市の財政のバランスを考慮し、実施して参りたいと考えております。